

# オリンピック・パラリンピック担当

ラグビーワールドカップ2019™日本大会，東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組 予算科目（款・項・目）10・05・40〔決算書103ページ〕

ラグビーワールドカップ2019™日本大会（以下「ラグビーワールドカップ2019」という。），東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）を契機として，調布市基本計画や調布市総合戦略と連動した様々な角度からの取組を，東京都や東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会，近隣市，関係団体など多様な主体と連携・協働し，市のまちづくりへの効果とレガシーを創出し，多摩地域全体の振興につなげていくもの

## (1) 「2020年に向けた調布市の取組方針」を踏まえた「2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン」の推進

東京2020大会，ラグビーワールドカップ2019に向けた取組の基本的な考え方や大会後のレガシーを見据えた取組の方向を明らかにするものとして平成28年7月に策定した

「2020年に向けた調布市の取組方針」の具現化を図るため，東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のアクション&レガシープランと連動した「調布市アクション&レガシープラン」の推進を行った。

なお，「2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン2020」については，令和2年3月末に策定の予定だったが，東京2020大会の延期が決定したことに伴い，策定を見送った。

## (2) 調布市2019－2020プロジェクト全体会議

ラグビーワールドカップ2019，東京2020大会が開催されることから，この好機を逃すことなく最大限に活用し，市，市議会，市内関係機関等が一丸となり，「オール調布」の視点に立った取組が進められるよう，大会関連情報等を共有し，大会準備及び多くのゲストを迎えるおもてなしの充実につなげることで，有形・無形のレガシーを創出し，調布のまちの更なる発展・魅力向上を図ることを目的として，平成30年8月21日に設置した。

### ア 所掌事項

- (ア) オリンピック等に関連する関係者間の情報共有及び連絡調整に関すること
- (イ) オリンピック等の開催を契機とした地域の取組の促進に関すること
- (ウ) オリンピック等の大会機運の醸成に関すること
- (エ) (ア)から(ウ)までに掲げるもののほか，市長が必要と認める事項

### イ 開催日

#### (ア) 第3回 令和元年5月23日

- a ラグビーワールドカップ2019及び東京2020大会に向けた取組内容の報告
- b 調布警察署長 大澤 真一氏によるラグビーワールドカップ2019，東京2020大会に向けた安全安心への取組に関する講演
- c 日本障がい者スポーツ協会会長兼日本パラリンピック委員会会長 鳥原 光憲氏によるゲスト挨拶

#### (イ) 第4回 令和元年8月6日

- a ラグビーワールドカップ2019及び東京2020大会に向けた取組内容の報告
- b パネルディスカッション

- (a) テーマ ラグビーワールドカップ2019に向けた調布市での取組
- (b) パネラー 東芝ラグビー部採用・普及担当 望月 雄太氏，調布市ラグビーフットボール協会理事 瀧柳 伸央氏，市内飲食店長 金子 巧氏
- (ウ) 第5回 令和2年2月20日（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため，開催中止。資料については，市ホームページへ掲載）

※ 第1回及び第2回は平成30年度に実施

(3) ラグビーワールドカップ2019に向けた主な取組

No	実施日	事業名	場所
1	令和元年 6月1日	秩父宮みなとラグビーまつり 2019 への出展	秩父宮ラグビー場 スタジアム通り
2	令和元年 7月13 日，19日	ラグビートップリーグ観戦ツアー	秩父宮ラグビー場
3	令和元年 8月3日	リポビタンD チャレンジカップ 2019 パブリック ビューイング 日本代表対トンガ代表戦	調布駅前広場
4	令和元年 8月22日	“調布でおもてなし”～夏休み・中高生編～	文化会館たづくり 研修室
5	令和元年 9月6日	ラグビーパブリックビューイング 2019 in TOKYO 日本代表 対 南アフリカ代表戦（リポビタンD チャレンジカップ 2019）に係る取組	調布駅前広場

(4) ラグビーワールドカップ2019期間中の取組

ア ラグビーワールドカップ2019 ファンゾーン in 東京に係る取組

実施日 令和元年9月20日から同年11月2日までのうち16日間

実施場所 調布駅前広場，グリーンホール，文化会館たづくり 大会議場，文化会館たづくり くすのきホール，調布クレストンホテル，トリエ京王調布B館（日没後）

来場者数 131,900人

取組内容 ファンゾーン in 東京への市内団体の出演，市町村PRブースへの出展，都と連携した調布ならではののおもてなしの演出（10月26・27日）

イ 調布スクラムフェスティバルVol.6の開催

(ア) 概要

ファンゾーン in 東京の会場周辺において，調布市の魅力発信，まちの回遊性の向上，訪日外国人や市内外の来場者との交流の促進を目的に東京都と共催によるおもてなしイベントとして開催したもの

(イ) 実施日

令和元年9月20日から同年11月2日までのうち13日間

(ウ) 実施場所

トリエ京王調布B館南北道路

(エ) 来場者数

168,050人

（正午から午後6時までの調布駅前広場からイベントエリアへの流入人数）

(オ) 実施内容

a 体験及び展示ゾーン

和文化体験，昔遊び体験，スポーツ体験，「映画のまち調布Days」の実施，ホストタウンPR，おもてなし・魅力発信ブースの展開，国際交流ブースの展開，平和事業PR等

- b 飲食ゾーン
    - 市内事業者等による飲食ブース及びキッチンカーの出店
- (カ) 出展（店）数
  - a 体験ゾーン及び展示ゾーン
    - 出展数 合計 11 団体
  - b 飲食ゾーン
    - 出店数 合計 16 団体
- ウ 調布駅及び飛田給駅への観光案内ブースの設置
- エ 市民の安全・安心の確保を目的とした、市職員による東京スタジアムから調布駅までの歩行者動線巡回活動，市内道路巡回活動，調布駅前広場の巡回活動
- (5) ラグビーワールドカップ2019に係る調布市の取組に関する記録
  - ア 報告書の作成
  - イ 記録映像の作成
- (6) 東京2020大会に向けた主な取組
  - ア 東京2020テストイベントと連携した取組
    - (ア) UIPM2019近代五種ワールドカップファイナル東京大会に係る取組
      - 実施日 令和元年6月27日から同月30日まで
      - 実施場所 武蔵野の森総合スポーツプラザ，東京スタジアムAGFフィールド
      - 取組内容 オープニングセレモニーや大会期間中のパフォーマンス協力，木島平村民観戦ツアーへの協力，広報協力
    - (イ) READY STEADY TOKYOー自転車競技（ロード）に係る取組
      - 実施日 令和元年7月21日
      - 実施場所 武蔵野の森公園等
      - 取組内容 交通規制の周知協力，コースサポーター（ボランティア）の配置（調布北高 校生徒6人，調布南高校生徒1人，他職員8人の計15人がコースサポーターとして資機材の設営・撤去，観戦者・歩行者の整理誘導等の業務に従事），スタート会場における競技本部対応
    - (ウ) ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン2019バドミントン選手権大会に係る取組
      - 実施日 令和元年7月23日から同月28日まで
      - 実施場所 武蔵野の森総合スポーツプラザ
      - 取組内容 市民招待事業の実施，木島平村民観戦ツアーへの協力，広報協力，運営協力
  - イ パラリンピック競技の普及啓発及び機運醸成に向けた取組
    - (ア) 車いすバスケットボール職員向け体験会
      - 実施日 令和元年5月9日
      - 実施場所 武蔵野の森総合スポーツプラザ
      - 実施内容 調布市・府中市・三鷹市の合同による職員向け体験会を実施
    - (イ) 天皇杯 第47回日本車いすバスケットボール選手権大会に係る取組
      - 実施日 令和元年5月10日から同月12日まで
      - 実施場所 武蔵野の森総合スポーツプラザ
      - 取組内容 市内小・中学校児童・生徒による試合観戦（約600人），広報協力
    - (ウ) スポーツ義足体験授業
      - 実施日 令和元年7月9日

実施場所 第三小学校

実施内容 株式会社LIXILと連携、義足アスリートによる義足体験会及び座学の授業を実施

- (エ) 日本車いすバスケットボール連盟との相互協力協定締結

締結日 令和元年8月22日

目的 車いすバスケットボールを通じた障害者スポーツの発展・振興のため、相互協力し、地域社会における障害者スポーツの発展と共生社会の実現に寄与すること

- (オ) 三菱電機 WORLD CHALLENGE CUP 2019に係る取組

実施日 令和元年8月26日から同年9月1日まで

実施場所 武蔵野の森総合スポーツプラザ、調布市総合体育館

取組内容 事前キャンプの受入れ（日本代表及び韓国代表）、学童クラブの児童による日本代表歓迎セレモニー（約60人）、韓国代表歓迎セレモニー、学童クラブの児童による練習試合応援（約150人）、大会期間中における市内小・中学校児童・生徒による試合観戦（約1,400人）、広報協力等

- (カ) 第1回東京都市町村ボッチャ大会の開催

実施日 令和2年2月16日

実施場所 武蔵野総合体育館メインアリーナ

実施内容 調布市が事務局となり、東京都市町村30自治体のうち29自治体が参加した東京都市町村ボッチャ大会の企画及び運営

ウ 東京五輪音頭－2020－の普及啓発に向けた取組

- (ア) CD・DVD等音源の貸出 貸出件数 44件

- (イ) 踊り方指導講師の派遣 申込件数 5件

- (ウ) キャラバン隊の派遣 申込件数 5件

- (エ) 地域練習会の開催 全6回、延べ参加者数約250人

- (オ) 東京2020応援プログラム（祭り）「調布サマーフェスティバル2019」において、東京五輪音頭－2020－を実施

エ 調布市応援アスリート事業

調布市にゆかりのある現役アスリートを指定し、市を挙げて応援するもの。応援アスリートについては、出場する国内及び国際大会等の情報について、広く市民に発信している。東京2020大会後も応援を続けることで、一層のスポーツ振興を目指す。

- (ア) 指定選手

a 山崎 悠麻選手（パラバドミントン）

b 森園 政崇選手（卓球）

c 平川 怜選手（サッカー）

d 桃田 賢斗選手（バドミントン）

e 有安 諒平選手（パラローイング（ボート）） 指定日 令和元年7月24日

f 松田 天空選手（パラ水泳） 指定日 令和元年8月13日

※ aは平成29年度、bからdまでは平成30年度に指定

- (イ) 応援アスリートのPR

指定選手の紹介ボードを作成し、様々なイベントでPRを実施

- (ウ) 調布市応援アスリートの桃田賢斗選手に「応援一エール」を送ろう！事業の実施

事業内容 千羽鶴の募集、応援メッセージカードの募集、Twitter（ツイッター）

でハッシュタグ「#桃田選手がんばれ」をつぶやこう、応援旗の作製

実施日 令和2年2月21日から同年3月31日まで

募集場所 市役所2階，調布市総合体育館，文化会館たづくり1階，子育てカフェ「a  
o n a」

募集結果 千羽鶴11,619羽，応援メッセージカード373枚

オ 機運醸成に向けた事業

No	実施日	事業名	場所
1	令和元年 7月24日	東京2020応援プログラム（祭り）「調布サマーフェスティバル2019」	東京オーヴァル京王閣
2	令和元年 12月21・ 22日	府中調布三鷹ラグビーフェスティバル2019	味の素スタジアム 西競技場（AGFフィールド）
3	令和2年 1月25日	東京2020公認プログラム「TAMAサイクルフェスティバル」 ※ 自転車競技ロードレース都内通過8市合同PR映像を活用	調布駅前広場 イオンシネマ シアタス調布
4	令和2年 2月14日	“調布でおもてなし講座”～「やさしい日本語」の今とこれから～	文化会館たづくり 映像シアター

(7) 調布市おもてなしボランティア

ラグビーワールドカップ2019，東京2020大会に向け，平成30年度末に調布市独自でボランティアを募集した。

ア 登録人数

368人（令和2年3月31日現在）

イ 主な活動内容

交通・観光案内など，国内外からのゲストに対するおもてなし全般

ウ ラグビーワールドカップ2019期間中の活動

(ア) 活動内容

- a 調布スクラムフェスティバルVol.6の運営補助
- b 交通・観光案内（調布駅及び飛田給駅に設置した観光案内ブースの運営）補助
- c 外国人インタビューに係る通訳補助
- d ファンゾーン in 東京に出展した市町村PRブースの運営補助

(イ) 活動者数（実数）

299人

(ウ) 延べ従事者数

494人

エ 市イベント等でのボランティア活動

11事業 延べ活動者数110人

オ 研修の実施

項目	日程	内容	参加者数
任意研修	平成31年 4月6日	おもてなしボランティアの概要及び今後の流れ等	約200人
全体説明会	令和元年 6月2日，4日，6日	ラグビーワールドカップ2019に係るボランティア活動・シフト調整の流れ等	333人
第1ターム （全5回）	令和元年 7月20日，27日， 8月7日，23日	「ボランティアの心得～おもてなしを楽しもう～」 （講師：日本スポーツボランティアネットワーク）	297人

第2ターム (全5回)	令和元年 11月16日, 12月3日, 7日, 12 日	「調布の魅力～心に残るおもてなしに 向けて～」 (講師：ちょうふこどもネット)	221人
第3ターム (全4回)	令和2年 1月18日, 29日, 2月13日 ※ 2月22日は新 型コロナウイル スの影響で中止	「おもてなし英語の基礎～入門編～」 (講師：Global調布！村上むつこ氏)	137人

※ 令和2年3月に開催を予定していた第4タームの研修は、新型コロナウイルス感染症  
拡大の影響を踏まえ中止

(8) シティドレッシング

ア ラグビーワールドカップ2019に向けた主な取組

(ア) 公共施設

- a 市庁舎及びグリーンホールの装飾（オリジナル懸垂幕及び横断幕等）
- b オリジナルのぼり旗及び横断幕の掲出

(イ) 調布駅

- a オリジナルデザインによる中央口階段等の装飾
- b カウントダウンパネルの設置

(ウ) 調布駅前広場周辺

- a 調布駅前広場工事ヤード壁面へのラグビーウォールギャラリー及びラガマルくんのラ  
グビールールブック要約版の掲出
- b オリジナル街灯バナーフラッグの設置
- c ファンゾーン in 東京周知のための三角塔によるPR

(エ) 商店街及び地域

- a オリジナルのぼり旗の展開
- b オリジナル街灯バナーフラッグの設置

イ 東京2020大会に向けた主な取組

- a 調布駅前広場工事ヤード壁面へのオリジナル装飾
- b 公共施設，調布駅，調布駅前広場周辺，商店街をはじめ，市内全域のシティドレッシ  
ングに向けたオリジナルのぼり旗及び横断幕等の作製など

(9) 機運醸成に向けたPR等

ア ラグビーワールドカップ2019に向けた主な取組

- (ア) 市庁舎・図書館等窓口への大会マスコット「レンジー」ぬいぐるみの設置
- (イ) 市庁舎・図書館等窓口へのラグビーボールの設置
- (ウ) オリジナル紙袋の活用
- (エ) オリジナル封筒の活用
- (オ) オリジナルリーフレット「東京スタジアム観戦ガイド」の活用
- (カ) ラガマルくんのラグビールールブックの活用
- (キ) インタビューボードの活用

イ 東京2020大会に向けた主な取組

- (ア) オリジナルクリアファイルの活用
- (イ) オリジナルポケットティッシュの活用

- (ウ) オリジナルウェットティッシュの活用
- (エ) オリジナル車両用マグネットの活用
- (オ) オリジナル封筒の活用
- (カ) オリジナル調布市ガイドブックの活用
- (キ) オリジナルうちわの活用
- (ク) オリジナル名刺の活用
- (ケ) オリジナルホストタウンPR用横断幕の活用
- (コ) オリジナルホストタウンPR用のぼり旗の活用
- (サ) インタビューボードの活用

(10) 東京都市オリンピック・パラリンピック連絡協議会

東京2020大会に関して、情報共有を図るとともに、各市との連携、東京都などの関係機関との連絡調整を図ることを目的として、平成27年11月25日に東京都市長会の附属協議会として設立された協議会。協議会の下部組織として、連絡調整担当課長会が設置されている。

ア 所掌事項

- (ア) 構成する26市のオリンピック・パラリンピックに関する情報共有、意見交換
- (イ) 東京都をはじめとする関係団体との情報共有、意見交換

イ 委員構成等

26市

- (ア) 協議会 各市のオリンピック・パラリンピック担当部長をもって組織
- (イ) 担当課長会 各市のオリンピック・パラリンピック担当課長をもって組織

ウ 令和元年度役員体制

- (ア) 幹事長市 立川市
- (イ) 副幹事長市 調布市, 町田市, あきる野市, 西東京市
- (ウ) 幹事市 あきる野市, 国分寺市, 狛江市, 東久留米市

エ 協議会 3回(平成31年4月, 令和元年7月, 令和2年2月)

オ 担当課長会 7回(平成31年4月, 令和元年5月, 7月, 9月, 10月, 12月, 令和2年2月)